アジア州

名前

問1　東南アジアのタイでは、首都などの大都市周辺に自動車工場が数多く進出しており、生産された自動車は周辺のアジア諸国へ広く輸出されています。この地域において、国境を越えた自動車の取引が盛んに行われている背景として、最も適切な説明はどれですか。（2025年 東京都公立入試 類似）

1. ASEAN（東南アジア諸国連合）の加盟国間で、輸出入にかかる関税が原則として撤廃されているため
2. タイ国内で自動車の原料となる鉄鉱石が豊富に産出され、安価に部品を製造できる環境にあるため
3. タイ国内の自動車保有台数が人口千人あたり77.7台と、欧米諸国と比較しても非常に高い水準にあるため
4. ヨーロッパ諸国の企業による直接投資が中心となっており、EU市場へ向けた輸出拠点となっているため

問2　インドの伝統的な衣装であるサリーには、通気性や吸湿性に優れた薄い布地が用いられます。このような衣類が定着した理由として、気候の観点から最も適切なものはどれですか。（2025年 宮崎県公立入試 類似）

1. 年間を通じて気温が高く、夏の季節風によって湿度が高く雨の多い時期があるから。
2. 年間を通じて雨がほとんど降らない砂漠気候であり、砂から身を守る必要があるから。
3. 夏は雨がまったく降らずに酷く乾燥し、強い日差しから肌を守る必要があるから。
4. 年間を通じて気温が氷点下に達するほど低く、風を防ぐ必要があるから。

問3　インドの紙幣には英語が表記されており、主要都市のベンガルールにはアメリカ合衆国の企業が多く進出しています。インドでこうした情報通信技術（ICT）関連の業務が大きく発展した背景についての説明として最も適切なものを、次のうちから1つ選びなさい。（2022年 宮崎県公立入試 類似）

1. 共通語としてアラビア語が普及していることや、近隣のアジア諸国とリアルタイムで同時に通信できるため。
2. 共通語として英語が普及していることや、アメリカ合衆国のシリコンバレーとの時差を利用してデータ処理などの業務を効率的に引き継げるため。
3. 共通語として中国語が普及していることや、南半球に位置するオーストラリアとの季節の違いを利用できるため。
4. 共通語としてスペイン語が普及していることや、ヨーロッパ諸国と全く同じ時間帯で業務を行えるため。

問4　南にインド洋、北にヒマラヤ山脈が位置するバングラデシュ周辺の地形的条件が、この地域の降水量にどのような影響を与えているか、その背景を説明したものとして正しいものはどれですか。（2020年 新潟県公立入試 類似）

1. インド洋を流れる寒流の影響で大気が安定しており、上昇気流が起こりにくいため乾燥した気候となっている。
2. 周囲を高い山脈に囲まれた盆地であるため、外からの湿った空気が入り込まず、森林が育たないほど乾燥している。
3. インド洋から吹き込む湿った季節風がヒマラヤ山脈に遮られて上昇することで、大量の雨をもたらしている。
4. ヒマラヤ山脈から吹き下ろす乾燥した冷たい風が雲の発達を妨げるため、年間を通じて降水量が抑制されている。

問5　アジアにおける宗教の分布について、ヒンドゥー教やユダヤ教が特定の国や地域に集中して信仰されているのに対し、国境を越えて複数の国々に広く分布している宗教の組み合わせとして最も適切なものはどれですか。（2017年 大分県公立入試 類似）

1. ヒンドゥー教と仏教
2. イスラム教とヒンドゥー教
3. 仏教とイスラム教
4. キリスト教とユダヤ教

問6　中国の自然環境と産業の特徴について述べた文として、地形と資源活用の両面から見て正しいものはどれですか。（2018年 東京都公立入試 類似）

1. 北部にアンデス山脈などの6000mを超える山脈があり、沿岸部で採掘される原油を用いた原子力発電によってアルミニウムが生産されている。
2. 北部にヒマラヤ山脈などの8000mを超える山脈があり、北東部で採掘される石炭を用いた火力発電によってアルミニウムが生産されている。
3. 北部にロッキー山脈などの4000mを超える山脈があり、内陸部で採掘される銅を用いた地熱発電によってアルミニウムが生産されている。
4. 北部にアルプス山脈などの4000mを超える山脈があり、北東部で採掘される鉄鉱石を用いた水力発電によってアルミニウムが生産されている。

問7　2022年時点の統計において、インドの自動車産業が世界有数の規模になったことを示す具体的な状況として、最も適切なものはどれですか。（2024年 宮城県公立入試 類似）

1. 人口の減少に伴い国内市場が縮小したため、生産台数よりも輸出台数が圧倒的に多い輸出特化型の産業構造となっている。
2. 1人あたり国内総生産（GDP）が世界最高水準に達したため、販売台数よりも輸出額において世界1位を記録している。
3. 国内の供給体制が未発達であるため、国内での生産はほとんど行われていないが、販売台数のみが世界1位となっている。
4. 約14億人の人口を背景に、自動車の生産台数で世界4位、販売台数で世界3位を記録するほどの巨大な市場に成長している。

問8　日本の主要な貿易相手国の一つであり、地理的に近い位置にある大韓民国の産業の変遷と特徴について述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2025年 千葉県公立入試 類似）

1. 豊富な石油資源や天然ガスを背景に石油化学工業を発展させ、現在はそれらの資源輸出が国内総生産の大部分を占めている。
2. 米の二期作を中心とした農業国であったが、近年は外資系企業を誘致することで、衣類や靴などの軽工業が経済の柱となっている。
3. 広大な土地を活かした小麦やトウモロコシの栽培、牛の放牧が中心であり、製造業の発展は限定的である。
4. かつての繊維産業を中心とした軽工業から、造船、自動車、鉄鋼業などの重化学工業や先端産業へと産業構造を転換させた。

問9　日本がエネルギー資源の多くを依存している西アジアの地域について、その地理的特徴と原油輸出に関する記述として正しいものはどれですか。（2022年 滋賀県公立入試 類似）

1. 日本はかつて西アジアからの輸入に頼っていたが、現在は北アメリカからの輸入がサウジアラビアを抜いて最大となっている。
2. アラビア半島の大部分を占めるサウジアラビアは、ペルシャ湾沿岸に位置し、日本にとって最大の原油輸入先となっている。
3. アラブ首長国連邦は地中海沿岸に位置しており、パイプラインを用いてヨーロッパや日本へ原油を安定供給している。
4. 西アジアの産油国はすべて内陸国であり、鉄道を利用して東南アジアの港まで原油を運んでから日本へ輸出している。

問10　年平均気温が約26℃と年中高温で特に夏の降水量が多く、平均標高が約85mと国土に平地が多い特徴をもつアジアの国において、盛んに行われている農業の説明として最も適切なものはどれですか。（2023年 宮崎県公立入試 類似）

1. 乾燥した広大なステップ気候を生かして、小麦の栽培と羊の放牧が行われている。
2. 年間を通して降水量が少ない乾燥した気候を生かして、なつめやしの栽培が行われている。
3. 標高が高い山岳地帯の冷涼な気候を生かして、じゃがいもが盛んに栽培されている。
4. 平地が多く高温多雨な気候環境を生かして、米が盛んに生産されている。

問11　ある国の貿易統計において、日本への輸出額が約8,866百万ドルにのぼり、他にアメリカ、中国、シンガポール、香港が主要な輸出相手となっています。また輸入相手も日本、アメリカ、中国、シンガポール、韓国が上位を占めているこの国はどこですか。（2014年 和歌山県公立入試 類似）

1. タイ
2. メキシコ
3. フィリピン
4. スペイン

答え合わせ・解説

問1	答え 1 ASEAN（東南アジア諸国連合）の加盟国間で、輸出入にかかる関税が原則として撤廃されているため	東南アジア諸国連合（ASEAN）では域内の経済統合が進んでおり、加盟国間での貿易において関税が原則として撤廃されています。タイはこの仕組みを活用し、周辺国への輸出拠点として自動車産業を成長させてきました。なお、タイは鉄鉱石などの資源には恵まれておらず、また進出している企業の多くは日系企業です。自動車保有台数の統計値については、普及の余地がある段階であることを示しており、輸出重視の産業構造の理由にはなりません。
問2	答え 1 年間を通じて気温が高く、夏の季節風によって湿度が高く雨の多い時期があるから。	インドでは年間を通して気温が高く、さらに夏のモンスーン（季節風）によって湿気が多く蒸し暑い雨季が訪れます。そのため、風通しが良く汗を吸いやすい素材で作られた民族衣装のサリーが好まれて着用されてきました。
問3	答え 2 共通語として英語が普及していることや、アメリカ合衆国のシリコンバレーとの時差を利用してデータ処理などの業務を効率的に引き継げるため。	インドでは共通語として英語が普及しているため、アメリカ合衆国の企業とのやり取りがスムーズに行えます。また、IT産業の中心地であるシリコンバレーと約13時間30分の時差があるため、アメリカの夜間にインドの昼間を利用して効率よく業務を進めることができます。
問4	答え 3 インド洋から吹き込む湿った季節風がヒマラヤ山脈に遮られて上昇することで、大量の雨をもたらしている。	バングラデシュの北側には世界最高峰のヒマラヤ山脈がそびえています。夏季に南のインド洋から湿気を大量に含んだ季節風が吹き込むと、この高い山脈にぶつかって上昇気流が発生し、厚い雲が作られます。その結果、バングラデシュを含む地域に膨大な降水量をもたらし、熱帯特有の植生や森林を育む要因となっています。
問5	答え 3 仏教とイスラム教	アジアの宗教分布において、ヒンドゥー教は主にインドに、ユダヤ教は西アジアの一部に集中していますが、仏教は東南アジアや東アジアの多くの国々にわたって信仰されています。また、イスラム教も西アジア、中央アジア、そして東南アジアのインドネシアなどに広く分布していることが大きな特徴です。
問6	答え 2 北部にヒマラヤ山脈などの8000mを超える山脈があり、北東部で採掘される石炭を用いた火力発電によってアルミニウムが生産されている。	中国の北部（南西部境界を含む）には世界最高峰のヒマラヤ山脈が位置しており、8000m級の山々が連なっています。また、北東部には石炭や鉄鉱石の主要な鉱山が集中しており、そこで得られる石炭を燃料とした火力発電が、多大な電力を必要とするアルミニウム工業を支える基盤となっています。他の選択肢にあるアルプス山脈はヨーロッパ、アンデス山脈は南アメリカ、ロッキー山脈は北アメリカの地形です。
問7	答え 4 約14億人の人口を背景に、自動車の生産台数で世界4位、販売台数で世界3位を記録するほどの巨大な市場に成長している。	インドは2022年の統計で、自動車の生産台数が世界4位、販売台数が世界3位という、生産・消費の両面で世界トップクラスの規模に達しています。これは、約14億人という膨大な人口と、経済成長に伴う1人あたり国内総生産（GDP）の上昇が組み合わさることで、国内での自動車販売（需要）と生産（供給）が共に急増したことを示しています。
問8	答え 4 かつての繊維産業を中心とした軽工業から、造船、自動車、鉄鋼業などの重化学工業や先端産業へと産業構造を転換させた。	大韓民国は1970年代以降、政府主導の経済開発計画によって急速な工業化を遂げました。当初は繊維産業などの労働集約的な軽工業が中心でしたが、その後、造船、自動車、鉄鋼、半導体といった重化学工業や先端技術産業への構造転換に成功し、日本などの先進工業国と競合・協力するまでに発展した歴史があります。
問9	答え 2 アラビア半島の大部分を占めるサウジアラビアは、ペルシャ湾沿岸に位置し、日本にとって最大の原油輸入先となっている。	日本の原油輸入は西アジア地域への依存度が非常に高く、なかでもサウジアラビアは2019年時点で全体の3分の1以上を占める最大の輸入先です。サウジアラビアはアラビア半島の広い面積を占め、ペルシャ湾に面した地域に主要な油田が分布しているのが地理的な特徴です。
問10	答え 4 平地が多く高温多雨な気候環境を生かして、米が盛んに生産されている。	平均標高が低く平地が多い地形と、年中高温で降水量が多い気候条件を備えたバングラデシュでは、米の生産が非常に盛んです。
問11	答え 3 フィリピン	東南アジア諸国連合（ASEAN）に加盟するこの国は、地理的に近い日本や中国、シンガポール、さらに歴史的な結びつきが強いアメリカとの貿易が極めて盛んです。輸出・輸入の両面でアジア諸国とアメリカが上位を占めている点は、この国の経済が太平洋を囲むネットワークに深く組み込まれていることを示しています。かつての宗主国であるスペインや、北米のメキシコは現在の主要な取引上位には含まれません。